



大学生向け教材

Flash

# もう一度数学&問題集

基礎学習の再確認に役立ちます

## 特徴

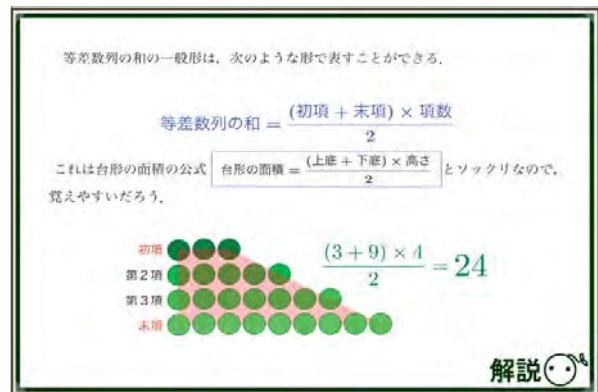
高校数学で学ぶ単元から、大学の各分野で要求される計算力を養うために作成された、完全自習用教材です。学生が「理解できる」「計算できる」を主眼において作られているため、定理や公式の証明が大変丁寧に説明されています。また、例題やイラストを用いて、わかりやすく解説してあります。

新しくなった「もう一度数学」では、高校数学のI・II・Bに限定した「必修版」がラインナップに加わりました。また、III・Cに対応する項目やより発展的な内容を取り入れた従来のものは「フルセット版」としてご提供いたします。さらには、それぞれ「問題集」を利用することで、学習効果がさらに高まります。ユーザーインターフェースを一新し、大きな文字で操作しやすくなりました。

## 内容

- 必修 フル 数と数列 (1)、(2)
  - 必修 フル 関数と2次曲線
  - 必修 フル 三角比と三角関数
  - 必修 フル 指数関数・対数関数
  - フル 数列の極限
  - フル 関数の極限
  - 必修 フル 微分入門 (1)、(2)
  - 必修 フル 積分入門 (1)、(2)
  - 必修 フル ベクトル入門 (1)、(2)、(3)
  - フル 行列と行列式 (1)、(2)
  - 必修 フル 複素数と複素数平面 (1)、(2)
- 必修 … 必修版    フル … フルセット版

同内容の問題集もご用意しております (別途)



## おすすめユーザー

- 必修版：文理問わず大学1，2年向け
- フルセット版：理系大学1，2年向け

## 補足

- ※ 多くの学習管理システム (LMS) に対応しておりますが、ご利用の環境によっては別途インストール料金が必要となる場合があります。
- ※ 使用目的に合わせてカスタマイズのご依頼も承ります。(一部対応できない教材もあります)
- ※ 構成や内容、価格などが予告なく変更されることがあります。



# 文系学生のための統計学 [基礎][応用]

基礎から学ぶやさしい統計学の教材です

## 特徴

本教材は、愛知大学の先生方によって作られた、オリジナルの文系学生向け教科書を基に作成されました。統計には数学が必要ですが、数式を一つ一つ丁寧に解説しているため、高校時代に数学を深く学ばなかった学生や、数学に苦手意識を持つ学生も安心して受講できます。統計学の基礎やグラフの利用法から始まり、応用編では検定まで習得できるようになります。統計量の計算や意味など分かりやすく平易な内容になっているので、楽しみながら学ぶことができます。

それぞれの章ごとに「確認テスト」を用意しておりますので、学習の定着と、効果測定がしっかり行えます。

## 内容

- 基礎 統計学への誘い
  - 基礎 統計学って何の役に立つの？
  - 基礎 最適なグラフを作る
  - 基礎 度数分布表とヒストグラム
  - 基礎 代表値
  - 基礎 データの広がり
  - 基礎 平均値と標準偏差
  - 基礎 正規分布の性質
  - 基礎 正規分布とZ値
  - 基礎 母集団と標本
  - 応用 統計的推定
  - 応用 中心極限定理
  - 応用 大数の法則
  - 応用 検定の意味と種類
- など全 23 タイトル



## おすすめユーザー

- 基礎編：文系学生向け  
理系学生が予備知識として学ぶのにも適しています
- 応用編：文系学生向け  
理系学生が予備知識として学ぶのにも適しています

## 補足

- ※ 多くの学習管理システム (LMS) に対応しておりますが、ご利用の環境によっては別途インストール料金が必要となる場合があります。
- ※ 使用目的に合わせてカスタマイズのご依頼も承ります。(一部対応できない教材もあります)
- ※ 構成や内容、価格などが予告なく変更されることがあります。



# リメディアル化学

再学習で新たな興味を引き出します

## 特徴

高校の化学を大学生の視点に立って学習・復習する教材です。化学の専門家が化学を学ぶために必要な基礎項目を厳選して分かりやすく執筆したものです。化学の理論を始めとして、無機・有機物質を図とナレーションを通して理解できるように工夫を凝らしてあります。「トピックス」は、各項目の興味ある話題をちりばめてあり、理解が深められるように配置しました。章末問題で理解の程度がチェックできます。医薬理工系の学生には必修といえましょう。

## 内容

- 第1章 物質とは？
- 第2章 原子
- 第3章 元素と周期表
- 第4章 化学結合
- 第5章 物質の量
- 第6章 化学反応
- 第7章 酸と塩基
- 第8章 酸化と還元
- 第9章 無機物質
- 第10章 有機化合物
- 第11章 生命物質
- 第12章 環境化学

### 原子の質量

<p><b>素粒子の質量</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><span style="color: blue;">-</span> 電子 <math>9.1094 \times 10^{-28} \text{ g}</math></li> <li><span style="color: red;">+</span> 陽子 <math>1.6726 \times 10^{-24} \text{ g}</math></li> <li>中性子 <math>1.6749 \times 10^{-24} \text{ g}</math></li> </ul>	<p>原子の質量はほとんど陽子+中性子で決まる</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>原子の質量は <b>質量数とほぼ比例</b></p>
---	--

**物質の量**

原子量・分子量・式量と物質量

**物質量**

物質は「個数」ではなく  $6.022 \times 10^{23}$  個をひとかたまりとして数える

↓

物質量の単位・・・mol(モル)  
 $1 \text{ mol} = 6.022 \times 10^{23}$  (個)  
(アボガドロ定数  $N_A = 6.022 \times 10^{23} \text{ mol}^{-1}$ )

## おすすめユーザー

高校化学未履修学生向け  
復習用教材としてもおすすめです

## 補足

- ※ 多くの学習管理システム (LMS) に対応しておりますが、ご利用の環境によっては別途インストール料金が必要となる場合があります。
- ※ 使用目的に合わせてカスタマイズのご依頼も承ります。(一部対応できない教材もあります)
- ※ 構成や内容、価格などが予告なく変更されることがあります。



# 病気と生物学

病気を通じた生物学の学習

## 特徴

医学・保健学科の大学1年生を対象とした講義録を基にして作られた、人間を対象にした生物学の教材です。さまざまな病気を題材として取り上げ、迫力ある解説のみならず、病気を通じて生物学の基礎を興味深く学べるのが大きな特色です。もちろん、一般の人々にとっても有用な知識が学べます。それぞれの章ごとに「確認テスト」を用意しておりますので、学習の定着と、効果測定がしっかり行えます。

## 内容

- 第1章 病気について
- 第2章 遺伝子とタンパク質
- 第3章 血液の病気
- 第4章 血友病
- 第5章 代謝異常病と  
タンパク質のコンホメーション病
- 第6章 ウイルスによる感染症
- 第7章 細菌による感染症と抗生物質
- 第8章 免疫の仕組み
- 第9章 細胞増殖とがん
- 第10章 遺伝子診断
- 第11章 遺伝子治療

### PrP<sup>Sc</sup>の感染の仕方

ヘテロダイマー説

核依存重合説

6/6

#### 第5章で扱う病気

**酵素の異常による病気**

- ・フェニルケトン尿症
- ・グルコキナーゼ異常症

**タンパク質のミスフォールディングによる病気**

- ・プリオン病
- ・アルツハイマー

#### プリオンタンパク質の構造

一次構造（アミノ酸配列）は同じ  
立体構造が異なる

- ・PrP<sup>C</sup>（正常）α-ヘリックスに富む
- ・PrP<sup>Sc</sup>（病気）β-シート構造に富む

**アミロイドタンパク質の特性**

繊維状になりやすい  
タンパク質分解酵素で  
消化されにくい

## おすすめユーザー

医学・保健学科1, 2年向け  
大学一般科目としても

## 補足

- ※ 多くの学習管理システム (LMS) に対応しておりますが、ご利用の環境によっては別途インストール料金が必要となる場合があります。
- ※ 使用目的に合わせてカスタマイズのご依頼も承ります。（一部対応できない教材もあります）
- ※ 構成や内容、価格などが予告なく変更されることがあります。



# はじめての生化学

バイオを理解するための手引書

## 特徴

21世紀はバイオの世紀です。医療、薬品、化粧品、食品、新物質の開拓、環境修復など様々な分野にバイオは活躍しています。本教材は生命を物質として捉え、物質の反応を分子レベルで理解する立場をとっています。タンパク質や核酸を分かりやすい図で説明しています。各章には、興味ある話題を提供し、楽しみながら学ぶことができます。更に章末の問題で理解の程度を把握しながらの学習ができます。医薬理工系の学生には手頃の教材です。

## 内容

- 第1章 生命とは何か
- 第2章 生命の起源
- 第3章 細胞
- 第4章 タンパク質：A 構造
- 第5章 タンパク質：B ヘモグロビン
- 第6章 タンパク質：C 酵素
- 第7章 タンパク質：D  
BSE(ウシスポンジ状脳症)のプリオン
- 第8章 糖と生体エネルギー
- 第9章 脂質と生体膜、ホルモン
- 第10章 核酸と遺伝：A 構造
- 第11章 核酸と遺伝：B 情報の発現と制御
- 第12章 生体防御機構

### ミオグロビンの立体構造

- ◆ 8本の $\alpha$ -ヘリックスの重なり

↓

グロビンフォールド

- ◆ ヘムは2本の $\alpha$ -ヘリックスに挟まれて固定

オレンジ色はヘム、赤色は鉄原子、緑色はタンパク質のHis残基  
(ヴォート「生化学」東京化学同人の図を改編)

### HbとMbによる酸素運搬の仕組み

酸素分圧に対する酸素の結合割合を図示

● 肺：100%酸素を結合  
● 組織：両者の酸素結合能は著しく異なる

ヘモグロビンとミオグロビンの酸素結合曲線

### 5 タンパク質の例：ヘモグロビン(Hb)

- ◆ 哺乳動物の呼吸に同与類似の機能をもつタンパク質：
  - ・ヘモシアニン(魚など)
  - ・ヘムエリトリン(キノコ)
- ◆ 赤血球に存在
- ◆ 肺で酸素を結合し、組織末梢へ運搬
- ◆ ミオグロビン(Mb)に酸素を輸送
- ◆ 酸素を結合したMbは体中の組織に酸素を輸送

## おすすめユーザー

理系学生 1, 2 年向け  
 大学一般科目としても  
 高校生物未履修の学生でも学べます

## 補足

- ※ 多くの学習管理システム (LMS) に対応しておりますが、ご利用の環境によっては別途インストール料金が必要となる場合があります。
- ※ 使用目的に合わせてカスタマイズのご依頼も承ります。(一部対応できない教材もあります)
- ※ 構成や内容、価格などが予告なく変更されることがあります。



# 講義に活かせるFD講座 [入門編]

より良い講義を目指す先生に

## 特徴

大学全入時代と言われる今日、大学教員の能力開発～ Faculty Development ～通称 FD の必要性が多くの大学で謳われています。本講座は、授業デザイン（シラバスの書き方）、大人数講義法、効果的なグループワークの進め方、成績評価法など、大学教員の皆さんが苦勞されている内容をテーマに絞りました。グループワークの回では、実際の授業風景をビデオで確認できます。初めて FD というものに接する先生はもちろん、ひとつ壁を越えた講義を目指す先生には必須の講座です。

## 内容 [入門編]

### 授業デザイン入門

シラバスとは何か / 目標目的の書き方 /  
評価にかかわる情報の書き方・学習上の助言の書き方 /  
オフィスアワーや連絡先の書き方 / 他 12 項目

### 大人数講義法入門

講義とは? よい講義とは? / 講義の3つの要素 /  
なぜ講義スキルが大切なのか / キーワードを明示する /  
配布物を工夫する / ビジュアルエイドを工夫する / 他 12 項目

### 効果的なグループワークの進め方

アイスブレイク / グループワーク /  
成功するグループワークの3つのカギ /  
グループワークの必須アイテム

### 成績評価法入門

成績評価の目的 / 成績評価の原則 / よいテストのための条件  
様々な成績評価 / 試験の管理 / 他 7 項目

### 6 授業概要・スケジュールの書き方

● 学生に課題をさせるコツ

### 10 ビジュアルエイドを工夫する

ビジュアルエイドとは?

### 3 成績評価の方法

2. どのように評価するか?

学習目的に応じた評価方法を選択しましょう。

評価方法の種類	学習目的	
客观試験	〇×式、多選択式問題	知識、理解、問題解決能力
演習試験	いわゆる書き取り問題	知識、理解、問題解決能力
口頭試験	面接による試験	知識、理解、問題解決能力、コミュニケーション能力
実地試験	実際の行動を観察記録による評価	実践力、応用力、コミュニケーション能力
論文・レポート	テーマにまつ論述	知識、批判力、読解力、論理性、情報収集能力、創造力

## セットでおすすめコンテンツ

### 「授業に活かすプレゼンテーション」

プレゼンテーションはコミュニケーションの一種です。相手に「伝わる」コミュニケーションと効果的なスライドの作り方を学習し、プレゼンテーションを行うための心構えと技術を身につけましょう。



## 補足

- ※ 多くの学習管理システム (LMS) に対応しておりますが、ご利用の環境によっては別途インストール料金が必要となる場合があります。
- ※ 使用目的に合わせてカスタマイズのご依頼も承ります。(一部対応できない教材もあります)
- ※ 構成や内容、価格などが予告なく変更されることがあります。



# 授業に活かすプレゼンテーション

相手に「伝わる」コミュニケーションのために

## 特徴

授業や講義はは広義でのプレゼンテーションの一種として捉えられます。である以上は、「ティーチング」「コーチング」「問題提起」といった目的を明確に持つ必要があります。この教材ではその目的を達成するために、より効果的なプレゼンテーションを行うための心構えと技術やパワーポイントを利用した効果的なシートを作るポイントを、分かりやすい講師のナレーションとイラストやアニメーションを交えながら解説します。大学教員のFDの補助教材としておすすめします。

## 内容

### 第1章 コミュニケーションとプレゼンテーション

いいコミュニケーションとはどのようなものか？

### 第2章 効果的なプレゼンテーションのための要素

準備には、目的と聞き手を把握することが必要

### 第3章 プレゼンテーションの構成

結論先出し・起承転結・序破急など様々な論理展開を理解しよう

### 第4章 効果的なシート（パワーポイントを使って）

パワーポイントを利用して効果的なシートを作成できるように

### 第5章 効果的なシート（静止画や動画の扱い方）

シート中にグラフ・静止画・動画を組み入れる

### 第6章 話し方と姿勢

きちんと相手に伝わる話し方のための言語や発声のコツ

### 第7章 アクシデントに対処する

質疑応答や不測の事態にどう対応するか？



## おすすめユーザー

大学教員

大学一般科目としても

## 補足

- ※ 多くの学習管理システム (LMS) に対応しておりますが、ご利用の環境によっては別途インストール料金が必要となる場合があります。
- ※ 使用目的に合わせてカスタマイズのご依頼も承ります。(一部対応できない教材もあります)
- ※ 構成や内容、価格などが予告なく変更されることがあります。



## 6年制薬学コアカリキュラム

## 実務実習事前学習 [服薬指導編]

## 特徴

本教材は、実務実習の事前学習として学ぶ、服薬指導のビデオ教材です。患者との接し方について、ロールプレイビデオを見ながら、薬の説明の仕方やコミュニケーションスキルなど、チェック項目を一つ一つ確認しながら学べます。モデルコアカリキュラムにおける資源として適当なビデオ教材はこれまでなく、学生の自学自習用だけでなく教員のプレゼン用にも活用できます。また、OSCEにも対応しています。なお、独自の学習内容やビデオ等が必要でしたら、弊社までご相談ください。

## 内容 [服薬指導編]

### 服薬指導（病院編）

医療者に求められるコミュニケーション・スキル  
患者の求める薬剤情報  
インフォームド・コンセント原則と患者のリスク管理能力  
/ など

### 服薬指導（薬局編）

服薬指導の目的  
服薬指導の手法  
患者接遇時の一般的な注意点  
服薬指導処方例  
患者への情報提供 / など

### 疑義照会

疑義照会が必要となる例  
疑義照会の流れ  
疑義照会内容の記録例 / など

### 来局者応需 セルフメディケーションのサポート -OTC薬を求める患者へのアプローチ-

セルフメディケーションと専門医療の流れ  
医薬品について  
OTC薬販売における4つのステップ  
一般用医薬品の販売が不適切な事例  
/ など

「アクトネル錠」の医薬品情報（抜粋）

- ▶ 禁忌：  
食道通過を遅延させる障害、ビスフォスフォネート系薬剤に対し過敏症、低カルシウム血症、立位あるいは坐位を30分以上保てない、妊婦、高度腎障害
- ▶ 効能・効果：骨粗鬆症
- ▶ 用法・用量：  
1日1回1錠、起床時に十分量（約180mL）の水とともに飲む。服用後少なくとも30分は横にならず、水以外の飲食並びに他の薬の服用も避けること。

入院時服薬指導

2. ガイダンス：服用方法の説明（良い例）

※良い例  
・挨拶・薬名の確認  
「ご挨拶やこのお薬について、先生からどのように聞いていらっしゃいますか？」  
・薬袋から薬を出して薬剤名と数量を確認

## おすすめユーザー

6年制薬学の実習前講習として

## 補足

- ※ 多くの学習管理システム (LMS) に対応しておりますが、ご利用の環境によっては別途インストール料金が必要となる場合があります。
- ※ 使用目的に合わせてカスタマイズのご依頼も承ります。（一部対応できない教材もあります）
- ※ 構成や内容、価格などが予告なく変更されることがあります。



## 6年制薬学コアカリキュラム

## 実務実習事前学習 [調剤実習編]

## 特徴

本教材は、実務実習の事前学習として学ぶ、調剤実習教材です。講義は処方箋の鑑査から調剤薬や薬袋の鑑査まで調剤の工程に沿いながら進められ、要所所で散剤や軟膏など、薬の種類ごとにそれぞれ異なる調剤のポイントや注意点を具体的に紹介します。動画による解説を豊富に取り入れており、調剤の技術やそれぞれの薬の特徴をビジュアル的に確認できます。実習補助教材や復習教材として最適な教材となっております。

## 内容 [調剤実習編]

### 錠剤・カプセル剤

毒薬・覚醒剤原料・向精神薬の管理  
外観が類似している例  
調剤ミスを防止するには? / など

### 散剤・顆粒剤

散剤・顆粒剤の性状  
散剤の調剤環境  
散剤の「かさ」 / など

### 内用液剤

滴ビンの使い方  
器具・容器の洗浄  
投薬ビンの目盛り / など

### 軟膏剤

代表的な軟膏基剤  
「～軟膏」と「～クリーム」  
軟膏、乳剤性基剤の混合の可否 / など

### 注射薬の計量調剤

混合までの準備  
注射筒、注射針  
安全キャビネットと消毒器材 / など

### 溶解を含む無菌製剤

抗悪性腫瘍注射薬の調製  
ダブルチェックの必要性 / など



## おすすめユーザー

6年制薬学の実習前講習として

## 補足

- ※ 多くの学習管理システム (LMS) に対応しておりますが、ご利用の環境によっては別途インストール料金が必要となる場合があります。
- ※ 使用目的に合わせてカスタマイズのご依頼も承ります。(一部対応できない教材もあります)
- ※ 構成や内容、価格などが予告なく変更されることがあります。



# 情報倫理とネットワークセキュリティ

## 2010年改訂版

パソコンを使う方には必須です

## 特徴

情報インフラが整備された現在ですが、利用についての注意を学ぶ機会はほとんどないのが現状です。本教材では、インターネットを利用する上で必要な、ネットワーク上での標準的なマナーから、著作権の取り扱い、そしてコンピューターウイルスやその他の脅威・悪意に対する安全対策などを、ひとつひとつ丁寧に分かりやすく解説します。

2010年1月の著作権法改正にともない、全面的にリニューアルしてお届けします！

## 内容

### 情報リテラシー編

情報の意味と価値  
インターネットと情報  
個人からの情報発信  
情報の取捨選択

### ルールとマナー編

ルールとマナー  
メール  
コミュニティサイト  
その他

### 情報管理編

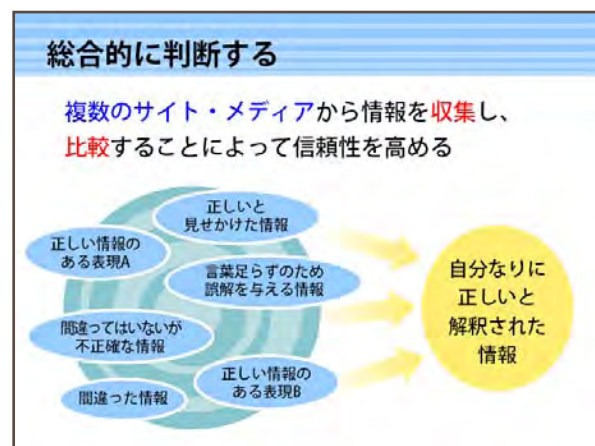
利便性と安全性  
個人情報とその保護  
IDとパスワードの管理  
不正アクセス

### セキュリティ編

コンピューターウイルス  
その他のマルウェア  
安全対策  
被害にあった場合

### 著作権

著作権と著作物  
著作権者の権利  
著作権の侵害  
著作物の正しい利用



**添付ファイルのサイズ**

文章の長さや添付ファイルのサイズに気をつける  
添付ファイルは1,2MB程度以下が目安  
大きなファイルはウェブを経由する

但し  
ファイルサイズの上限は  
受信する側のネットワーク  
環境による

**スパイウェア**

利用者本人の同意なく個人情報を取得し  
企業や個人などに送信するソフトウェアのこと

例：キーロガー

- ・キーボードの入力した履歴を記録し、悪意のあるユーザに送信する
- ・入力した個人情報が盗まれる

各大学のネットワーク運用ポリシーに合わせたカスタマイズや情報システムの利用方法の解説を追加することも出来ます。

※ 開発中につき、変更する可能性があります

## おすすめユーザー

インターネットを利用するすべての方  
大学初年次用教材として

## 補足

- ※ 多くの学習管理システム (LMS) に対応しておりますが、ご利用の環境によっては別途インストール料金が必要となる場合があります。
- ※ 使用目的に合わせてカスタマイズのご依頼も承ります。(一部対応できない教材もあります)
- ※ 構成や内容、価格などが予告なく変更されることがあります。



みんなで学ぶ教材シリーズ

# 一般向け教育コンテンツ

大学の教養講義や地域の生涯学習に



金沢電子出版の一般向け教育コンテンツは、大学の教養講義や地域の生涯学習などにご利用いただける幅広いジャンルをご用意しております。どの教材もFlashアニメーションやイラストを多用し、専門用語を抑え、興味深く学習できるように工夫された自習型教材です。

また、講師の臨場感あふれるナレーションによりわかりやすく解説しておりますので、様々な方におすすめできます。それぞれの教材の価格は別添の価格表をご覧ください。



## 風景のサイエンス

Flash

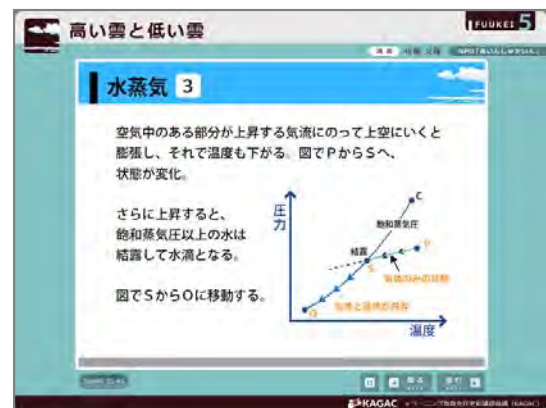
Narration

### ■ 特徴

宇宙物理学を牽引し、また、多くの著書を出されている佐藤文隆先生を講師に迎えた、珠玉の教材です。心を静めて戸外の環境に目を凝らすと、空の様子、遠くの山の見え方、水面等、同じものであっても、その色や見え方は千変万化します。この一見複雑な現象は二十世紀に解明された気候、原子・分子、光の科学で読み解くことができ、本教材では、水蒸気やチリのわずかな配合の具合で風景は驚くほど変貌すること等を学びます。

### ■ 内容

- 第1章：青空、白雲、夕焼け、もや、青い山脈…
- 第2章：空気の分子、水、チリ：青い空と白い雲
- 第3章：雲はなぜ落ちてこない、雨はなぜ落ちてくる
- 第4章：太陽熱で膨らんでいる空気：上空はなぜ涼しい
- 第5章：青い山脈：なぜ遠景の色が変わる
- 第6章：なぜ昼に星が見えない：宇宙の見える窓
- 第7章：地球環境と雲





## お母さんと語る環境問題

Flash

Narration

### 特徴

テレビや雑誌の情報に踊らされて、闇雲に環境対策をしていますが？環境問題は、真実を見分ける目と「科学の心」で捉えることが大切です。環境対策の歴史を紐解きながら、これからの環境を考えます。

### 内容

環境問題の歴史的な流れ / 自然の歴史 / 環境問題の基本・地球の会計簿 / オゾンホールは科学で解明した / 他3タイトル



## 子ども達と一緒に語る資源とエネルギー

Flash

Narration

### 特徴

本当にリサイクルは環境にやさしいのでしょうか？原子力発電はエネルギー問題を解決するのでしょうか？科学的見地から正しい知識を身につけて、未来の資源とエネルギーについて一緒に考えましょう。

### 内容

人間が使ってきたエネルギーって？ / 人間が使ってきた資源とは？ / 物は何からできているか / 資源と廃棄物 / 他2タイトル



## 光とその仲間

Flash

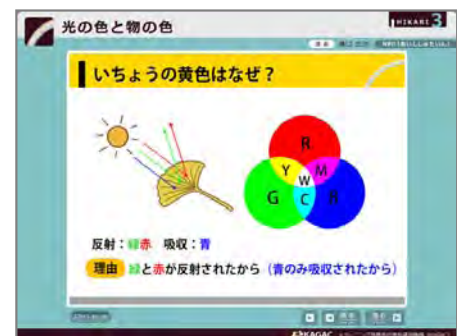
Narration

### 特徴

電球の光や、電子レンジの電磁波、レントゲンのX線…これらはすべて光の仲間です。光や電波はいったい何者なのか、それらが持つ性質や身近な利用方法を分かりやすい言葉で説明します。

### 内容

光は電磁波 / 光と電波のふるまい / 発光のしくみ / 発光ダイオードとレーザー / 電子レンジと携帯電話 / 他2タイトル



## 遠くて近い国ロシア

Flash

Narration

### 特徴

歴史の帳の中に入り込んでしまった感のある厳しい「ソ連邦」と、めまぐるしい体制変換を経て成立した「ロシア連邦」で、永年一商社マンとして実体験した講師がロシアの人々との触れ合いをお話しします。

### 内容

ロシアで知り合った少数民族の人々 / 社会主義時代の「ソ連邦」の実態 / 世界の人々に理解されにくいロシア人 / 他4タイトル

